

平成26年 第11回宇都宮市教育委員会会議録

- 1 日時 平成26年7月23日(水) 開始時刻 午後3時00分
- 2 場所 宇都宮市役所13階 教育委員室
- 3 出席委員 大場委員長, 松江委員, 若度委員, 伊藤委員, 水越教育長
- 4 説明員 檜原教育次長, 高橋学校教育担当次長, 田野実教育企画課長, 阿久津総務担当主幹, 神谷学校管理課長, 浪花学校教育課長, 生田地域学校園担当主幹, 君島学校健康課長, 大竹生涯学習課長, 増渕中央図書館長, 赤石澤文化課長, 湯沢スポーツ振興課長, 大瀧教育センター所長
- 5 書記 掛布教育企画課長補佐, 田上係長, 小林係長, 飯島総括主査, 大毛主事
- 6 傍聴者 1名
- 7 議題
 - (1) 審議事項
議案第28号 宇都宮市生涯学習センター条例施行規則の一部改正
 - (2) 協議事項
協議第6号 教育委員会評価について
協議第7号 宇都宮市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
 - (3) 報告事項
報告第41号 教育行政相談の内容と対応について
報告第42号 「宇都宮市教育委員会広報プラン」の策定について
報告第43号 平成26年6月議会の一般質問の概要について
報告第44号 「学校教育推進計画」等の年度推進状況について
報告第45号 平成27年宇都宮市成人式について
報告第46号 文化会館の利用に係る事前予約の停止について
 - (4) その他
 - ① 平成26年度第1回宇都宮市生涯学習センター運営審議会の結果について
 - ② 妖精ミュージアム企画展「八木良太 Second Sight」について
 - ③ 文化会館自主事業「前川智世邦楽リサイタル」について
 - ④ 夏季に実施する文化財体験学習について
 - ⑤ 「宇都宮市の不登校対応システム ver. 3」及び「適応支援教室・相談学級ガイドブック」について
 - ⑥ 宇都宮市適応支援教室「合同展示会」の開催について

8 議事の内容

- 委員長 ただいまから、平成26年第11回宇都宮市教育委員会を開会します。
会議録署名委員の指名 松江委員，伊藤委員
- 委員長 第10回教育委員会の会議録についてご意見などありますか。
(特になし，全員了承)
- 委員長 会議録を承認します。
- 委員長 それでは，第10回の会議録署名委員の松江委員，若度委員署名をお願いします。
(会議録に署名)
- 委員長 協議第7号 「宇都宮市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する
基準を定める条例の制定について」
報告第41号 「教育行政相談の内容と対応について」
- は，個人情報が含まれているもの及び意思形成過程のものであるため，非公開としてよろしいでしょうか。
- (全員賛成)
- 委員長 全員賛成ですので，これらにつきましては非公開とし，その他までの案件が終了したあとに審議いたします。
- 委員長 それでは，審議事項から入ります。
議案第28号 宇都宮市生涯学習センター条例施行規則の一部改正について説明願います。
- 生涯学習課長 **【説明要旨】**
宇都宮市生涯学習センター条例施行規則の一部改正について説明
- 委員長 説明が終わりましたが，質疑などありますか。(特になし)
このとおり決定してよろしいか。(全員了承)
それでは，議案第28号を決定いたします。

委員長	次に、協議事項に入ります。
教育企画課長	協議第6号 教育委員会評価について説明願います。
	【説明要旨】 教育委員会評価について説明
委員長	説明が終わりましたが、質疑などありますか。
松江委員	内容がよくまとまっている。また、評価委員の意見をしっかりと反映させている点も評価できる。
委員長	昨年の報告書と比較し、説明文が細やかになっている。やはり現在の課題は広報の部分であると改めて感じている。
松江委員	やるべきことをやっていれば、自ずと市民に伝わるのではないか。もちろん情報を発信することは必要であるが、広報にばかり力を注ぎ活動内容が希薄になってしまっている例もある。
委員長	教育には喉元を過ぎると関心が薄くなってしまう部分があるため、広く市民に理解していただく必要があるのではないか。
松江委員	「レイマンコントロール」や「インクルーシブ教育」などの専門的な用語は、一般の方には分かりにくいいため、今回の報告書からは注釈を入れるなどの改善がなされており、評価できる。
若度委員	委員長と同様、昨年度の報告書と比較し、内容が充実していると感じている。広報についても以前と比較すれば、改善されてきていると感じている。
伊藤委員	教育委員会の事業は非常に幅広く、理解するためには専門的な知識を要することから、単純に制度の説明を行う広報活動では、市民の理解を得るのは難しいのではないか。市民が制度を利用しやすい環境をつくることができれば、制度利用者によって、宇都宮の優れた点が口伝いで広がっていくのではないか。
松江委員	教育委員会の評価については、毎年度報告書を作成し、PDCA サイクルに当てはめて活用しているところであると思うが、1年単位という短期のものではなく、教育委員会の総合的な目標として、5年・10年といった長期的な期間での活用を検討してはどうか。また、教育委員会制度改革が進められているが、改革がなされた後も、現在の教育委員会評価の形は継続していくこととなるのか。
教育企画課長	長期的な期間での活用については、事務局としても必要性を感じているところである。現在も、各施策の評価においては、平成29年度時点での目標値を設定し、毎年度の達成度に応じて評価判定を行っており、最終的には平成29年度の目標値が達成できるよう進行管理を行っているところである。教育委員会評価については、地教行法第27条の改正がないことから、現在のまま今後も継続していくこととなる。
委員長	報告書には平成25年度の達成度が記載されているが、平成29年度の目標値に対する達成度の記載は無いのか。
教育企画課長	記載の達成度は、平成25年度時点での目標値に対するものであり、平成29年度目標への途上にある数字である。
委員長	このとおり承認してよろしいか。(全員了承)

それでは、協議第6号を承認いたします。

委員長

次に、報告事項に入ります。

報告第42号 「宇都宮市教育委員会広報プラン」の策定について説明願います。

教育企画課長

【説明要旨】

「宇都宮市教育委員会広報プラン」の策定について説明

委員長

説明が終わりましたが、質疑などありますか。

松江委員

現在 Twitter を活用した広報は行っているのか。

教育企画課長

今のところ Twitter による教育委員会独自の広報は行っていない。

伊藤委員

プランに記載されている「目次的役割を持つ独自の HP」とはどのようなものか。

教育企画課長

現在、教育委員会のホームページが存在しておらず、市のホームページの中で各課の施策のページへリンクするようになっているのみである。より浅い階層において、教育委員会の方針や教育委員の紹介を掲げた後、各施策事業へとリンクすることができるホームページを作成したいと考えている。

松江委員

プランの中を見ると、インターネットを活用した広報活動に重点を置いているのだと感じる。昨年度の宮っ子だよりは、新聞折り込みによる配布を行ったものの、チラシに紛れて廃棄されてしまうこともあり、もったいないと感じる部分もある。

教育企画課長

松江委員のおっしゃる通り、広告が前面に掲載されていたため、広告と勘違いして廃棄してしまったという声もあった。その一方で、教育委員各位の考えが表明されていたことについて、とても良かったとの評価も受けている。

委員長

本プランは、多彩な広報手段が一覧できるようになっており、理解が深められるものとなっている。

委員長

このとおり承認してよろしいか。(全員了承)

それでは、報告第42号を承認いたします。

委員長

報告第43号 平成26年6月議会の一般質問の概要について説明願います。

総務担当主幹

【説明要旨】

平成26年6月議会の一般質問の概要について説明

委員長

説明が終わりましたが、質疑などありますか。

若度委員

いじめ防止対策について、一般の生徒に対しても、ポスターやリーフレットにより周知することは重要である。いじめの根絶を早期に達成することは難しいかもしれないが、継続して関係者に周知啓発していつてもらいたい。

学校教育課長

事務局としても、いじめ防止に向けて周知啓発を行うことは重要であると考えている。本市全体で「いじめゼロ運動」を推進しており、学校の児童会や生徒会などで、自主的にポスターなどを作成して掲示することで、学校内だけで

なく、保護者や地域住民の方への周知啓発を行っている。

伊藤委員

英語教育について、「教員自身が英会話に強くなることが重要であり、今後研修により育成していく」とあるが、具体的にはどのような研修を考えているのか。

学校教育課長

今後は小学校に英語科が導入される予定であるが、本市においては、既に会話科という形で、小学校高学年のみでなく、1年生の段階から英語活動が行えるようになってきている。そういった面では、小学校教員の英語指導力は、他自治体よりも高まっていると認識しているが、教員の不安は依然として解消されておらず、具体的に指導力を向上させるため、今後は研修を計画的に実施していかなければならないと考えている。国においては、免許を持った教員の小学校への配置などの具体的な話は出てきていないが、ALTを活用した小学校教員の研修や、小学校教員が中学校の英語指導の場面を見学する機会を設けるなどの小中学校が連携した取組みにより、小学校への英語科導入への対応をしていく必要があると考えている。

伊藤委員

小学校においては、英語の知識を勉強することよりも、英語を使って会話をする楽しさや、英語でコミュニケーションが取れることの喜びを教えることが主となることが考えられるが、ALTなどによる教員への研修を行う予定はあるのか。

学校教育課長

県で英語の専門性を高める研修が行われており、その研修に参加する仕組みがあるものの、ごく一部の教員のみが参加できるものであり、多くの教員が研修を受けられていないのが現状である。本市においては、30名のALTを導入しており、小学校での英語指導の際に複数指導体制であたる時間を設けているところである。小学校1、2年生の段階では、英会話の時間5時間、3、4年生の段階では10時間、5、6年生ではさらに多くの時間ALTが授業に参加することができるようになってきている。その中で児童が英語の発音に触れることができ、また、教員がALTとコミュニケーションをとる姿を見ることで、ボディランゲージなど含めた、伝えることの大切さや楽しさを学ぶことができる授業を行っている。

伊藤委員

教員の中には、自分の語学力に不安を持っている方もいると思うが、ALTの方々を含め、外国の方々はコミュニケーションをとることにに関して優れており、本市においてはALTが多くいるのであれば、授業を一緒に行うのみでなく、直接ALTと話が出来るような研修によって、教員の英会話の力を高めることができる機会を増加させることができればよいのではないかと。

学校教育課長

おっしゃる通り、ALTを用いた研修により、教員の指導力の向上や、教員の自身を深めていきたいと考えている。

伊藤委員

その研修は既に行っているのか。

学校教育課長

既に行っているが、今後はさらに充実させていきたいと考えている。

若度委員

小学校では、中学校のような教科別での指導ではないのであるから、小学校教員は皆英語指導ができるようになるかと考えてよいのか。

学校教育課長

中学校での指導は正式な英語指導の免許を持った教員が英語指導を担当しているが、小学校の場合は小学校の免許を所持していれば全ての教科を教える

ことができるため、英語科の導入により専門的な知識が必要となることに不安を感じている小学校教員が多いのは事実である。そういった中、小学校教員全員が専門的な知識を持つ必要があるのかといった点については、現在検討をしている段階である。国の動向をみると、小学校教員への研修の実施や専科教員を配置するなどの話題が挙がっているところであり、全員が専門的な知識を持つことは難しいのではないかという意見もある。小学校低学年においては、積極的にコミュニケーションをとることを教えるという側面もあるため、ALTとの複数指導体制の活用や研修の計画的な実施により、英語に限らず、教員全体の指導力を強化していきたいと考えている。

委員長
このとおり承認してよろしいか。(全員了承)
それでは、報告第43号を承認いたします。

委員長
報告第44号 「学校教育推進計画」等の年度推進状況について説明願います。

学校教育課長

【説明要旨】

「学校教育推進計画」等の年度推進状況について説明

委員長
伊藤委員
説明が終わりましたが、質疑などありますか。
学習と生活についてのアンケートでは、肯定的な回答をしている割合が高い水準で推移しており、児童生徒が自信を持って回答できていることが伺えるため、非常に喜ばしいことである。

松江委員
教科の中でも、国語は読み取る力という基礎基本につながるものであるため、国語の正答率が上がっていることは喜ばしく思う。また、学校教育スタンダードの中で、「家庭・地域との連携を図った取組や地域学校園を有効に活用した取組などを推進する」とあるが、地域ごとに長所短所があるので、それぞれの地域で不足している部分を調査把握する取組を積極的に進めてもらいたい。

学校教育課長
学校教育スタンダードは、本市全域で目指す教育の基本を示したものであり、ご指摘いただいた「地域の実情に応じた取組」については、各学校長が作成する学校基本方針のなかで、各学校の児童生徒の実情や地域の実態に応じて方針が定められているところである。この学校基本方針の中には、学校教育スタンダードで示した指針も盛り込まれている。

委員長
このとおり承認してよろしいか。(全員了承)
それでは、報告第44号を承認いたします。

委員長
生涯学習課長
報告第45号 平成27年宇都宮市成人式について説明願います。

【説明要旨】

平成27年宇都宮市成人式について説明

委員長
説明が終わりましたが、質疑などありますか。(特になし)
このとおり承認してよろしいか。(全員了承)

それでは、報告第45号を承認いたします。

委員長

報告第46号 文化会館の利用に係る事前予約の停止について説明願います。

文化課長

【説明要旨】

文化会館の利用に係る事前予約の停止について説明

委員長

説明が終わりましたが、質疑などありますか。

若度委員

事前予約の再開は平成28年4月からということによいのか。

文化課長

その通りである。

委員長

このとおり承認してよろしいか。(全員了承)

それでは、報告第46号を承認いたします。

委員長

次は、その他の案件になります。

その他の案件については、資料提供のみとなりますので、後ほどご覧ください。

委員長

以上で公開できる案件を終了いたします。

これからの案件については、非公開の案件のため、傍聴者の方は、御退席をお願いいたします。

・・・(非公開の審議の開始)・・・

協議第7号 宇都宮市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

⇒ 承認

報告第41号 教育行政相談の内容と対応について

⇒ 承認

・・・(非公開の審議の終了)・・・

委員長

他に、委員の皆様などからご意見などあればお願いします。

委員長

無いようですので、事務局から何かございますか。

[次回教育委員会の開催について]

○7月28日(月) 午後2時00分～ 臨時会

○8月22日(金) 午後1時30分～ 定例会

午後3時10分～ 委員協議会

午後3時50分～ 委員 de サロン

終了時刻 午後5時00分

署名委員

署名委員
